



トラブルを未然に防ぐために——

にしわき消費生活通信

大手通信関連会社の名称をかたり、自動音声や国際電話番号などを用いて架空の利用料金請求をされたといった相談が各地の消費生活センターに数多く寄せられています。

◆事例とアドバイス

▶事例

「NTT」や「NTTファイナンス」の名称をかたり、国際電話番号などから自動音声の電話があるほか、ショートメッセージで「未納料金」があるなどと告げられた。

そのため自動音声ガイダンスの案内に従って携帯電話を操作したり、指定の電話番号に折り返すと、「このまま支払わないと裁判になる」などと説明され、プリペイド型の電子マネーによる支払い請求をされた。

▷アドバイス

①心当たりのない料金請求は無視しましょう。

※NTTやNTTファイナンスは、本件とは

No.226

大手通信会社をかたる不審な電話に注意

全く関係ありません。

②国際電話番号からの架空請求に注意しましょう。

不審電話によく使われる電話番号

- ・「+1」（北米）から始まる国際電話番号
- ・「050」から始まるIP電話番号

③「コンビニで電子マネーを購入して、番号を教える」は典型的な詐欺の手口です。

「おかしいな」「変だな」と思ったら電話を切って、すぐに消費生活センターや警察に相談しましょう。

困ったときは、すぐ相談

西脇市消費生活センター

☎22-3111 FAX22-3515

月～金曜日の午前10時～午後5時
(祝日・年末年始除く)